

決算の主要特徴点

◆売上総利益および経常利益が順調に推移し、経常利益・当期純利益にて、最高益を更新  
 (括弧内は前期比)

売上高 5兆7,710億円 (+5,528億円/+10.6%)  
 ・煙草取引の伸長  
 ・エネルギー・金属資源の取扱い伸長  
 ・海外向け自動車の取扱い伸長

売上総利益 2,777億円 (+232億円/+9.1%)  
 ・海外向け自動車が好調  
 ・メタノール・肥料関連が好調  
 ・合板市況低迷により木材が減少

経常利益 1,015億円 (+120億円/+13.3%)  
 ・営業利益の増加  
 ・金利収支の改善  
 ・持分法による投資利益の増加

当期純利益 627億円 (+39億円/+6.7%)

◆資本構造再編の完了

CB3,000億円の普通株式への転換完了 (2007年7月3日)  
 ・優先株式買入れのために発行したCB3,000億円の普通株式への転換が完了

優先株式の買入消却の完了 (2007年9月28日)  
 ・買入対象としていた優先株式を全て買入消却完了  
 (発行総額 5,604億円、買入総額 3,429億円)

⇒対象となる優先株式の一掃による資本構造再編の完了

◆資本の質の改善、収益基盤の安定による格付けの向上

「投資適格格付けの取得」目標の達成

S&P (会社格付け)	BBB-
(長期優先債券)	BBB
R&I (発行体格付け)	BBB
JCR (長期優先債務格付け)	BBB

◆配当(2008年3月期)

普通株式に対する期末配当：1株当たり 4円 50銭  
 (普通株式に対する年間配当：1株当たり 8円 00銭)

◆2009年3月期 通期見通し

売上高 5兆 8,000億円  
 営業利益 950億円  
 経常利益 1,000億円  
 当期純利益 600億円

(前提条件)  
 ・為替レート(¥/US\$) : 100  
 ・原油(Brent)価格(US\$/BBL) : 90

2009年3月期配当(予想)  
 普通株式に対する配当  
 中間配当：1株当たり 4円 50銭  
 期末配当：1株当たり 4円 50銭

要約損益計算書

左記○部分の摘要	当期			前期			当期見通し			来期通期		
	実績 a	実績 b	増減 a-b	実績 a	実績 b	増減 a-b	見通し c	達成率 a/c	見通し	見通し	達成率 a/c	見通し
売上高	57,710	52,182	5,528				56,500	102%	58,000			
生活産業セグメント							+3,411					
エネルギー・金属資源セグメント							+1,809					
機械・宇宙航空セグメント							+1,039					
売上総利益	2,777	2,545	232				2,770	100%	2,850			
機械・宇宙航空セグメント							+212					
化学品・合成樹脂セグメント							+50					
建設・木材セグメント							-37					
人件費	-866	-835	-31									
物件費	-821	-749	-72									
減価償却費	-77	-71	-6									
(小計)	(-1,764)	(-1,655)	(-109)									
貸倒引当金繰入・貸倒償却	-40	-55	15									
のれん償却額	-49	-56	7									
(販管費計)	(-1,853)	(-1,766)	(-87)				-1,850	100%	-1,900			
営業利益	924	779	145				920	100%	950			
(営業利益率)	(1.60%)	(1.49%)					(1.63%)		(1.64%)			
受取利息	137	150	-13									
支払利息	-333	-384	51									
(金利収支)	(-196)	(-234)	(38)									
受取配当金	50	60	-10									
(金融収支)	(-146)	(-174)	(28)									
持分法による投資利益	289	238	51									
その他営業外収益	135	172	-37									
その他営業外費用	-187	-120	-67									
(営業外収支計)	(91)	(116)	(-25)				80	114%	50			
経常利益	1,015	895	120				1,000	102%	1,000			
有形固定資産等売却益	12											
投資有価証券売却益	96											
出資金売却益	2											
持分変動利益	1											
貸倒引当金戻入益	45											
過年度償却済債権取立益	2											
(特別利益小計)	(158)	(306)	(-148)									
有形固定資産等売却・除却損	-14											
減損損失	-70											
投資有価証券売却損	-7											
投資有価証券等評価損	-61											
関係会社等整理・引当損	-91											
事業構造改善損	-46											
(特別損失小計)	(-289)	(-320)	(31)									
(特別損益計)	(-131)	(-14)	(-117)				-50		-100			
税引前当期純利益	884	881	3				950	93%	900			
法人税等	-201	-188	-13									
法人税等調整額	-21	-50	29									
少数株主利益	-35	-55	20									
当期純利益	627	588	39				650	96%	600			
基礎的収益力	1,107	898	209									

キャッシュ・フローの状況

	(単位：億円)	
	当期	前期
営業活動によるCF	354	70
投資活動によるCF	-687	427
(フリー・キャッシュ・フロー合計)	(-333)	(497)
財務活動によるCF	-537	-955
現金及び現金同等物の期末残高	3,739	4,643

(注1) 基礎的収益力  
 基礎的収益力=営業利益(貸倒引当金繰入・貸倒償却控除前)+金利収支  
 +受取配当金+持分法による投資利益

(注2) 将来情報に関するご注意  
 上記の業績見通しは、現在入手可能な情報から当社が現時点で合理的であるとした判断、および仮定に基づいて算定しております。従い、実際の業績は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動などさまざまな重要な要素により、記載の見通しとは大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせします。

要約貸借対照表と主要経営指標

左記○部分の摘要	08/3月末			07/3月末			左記○部分の摘要
	残高 d	残高 e	増減 d-e	残高 d	残高 e	増減 d-e	
流動資産	16,760	16,151	609				
現金及び預金	3,802	4,716	(-914)				優先株式買入消却による減少
受取手形及び売掛金	6,915	6,727	188				機械の売上伸長、穀物価格上昇等による増加
有価証券	92	72	20				海外自動車子会社、煙草取引等の売上伸長に伴う在庫増
たな卸資産	4,222	3,159	1,063				販売用不動産の増加
短期貸付金	116	232	-116				
繰延税金資産	192	86	106				
その他の流動資産	1,560	1,306	254				
貸倒引当金	-139	-147	8				
固定資産	9,909	10,009	-100				
有形固定資産	2,320	2,300	20				
のれん	655	699	-44				
無形固定資産	679	292	387				資源関連権益取得による増加
投資有価証券	4,810	5,186	(-376)				農業関連会社の売却、株価下落等による減少
長期貸付金	370	393	-23				
固定化営業債権	1,094	1,623	(-529)				回収、売却、償却等による減少
繰延税金資産	310	197	113				
その他の投資	444	499	-55				
貸倒引当金	-773	-1,180	407				回収、売却、償却等による減少
繰延資産	25	35	-10				
資産合計	26,694	26,195	499				
流動負債	13,835	12,195	1,640				
支払手形及び買掛金	5,790	5,315	475				煙草取引伸長、穀物価格上昇等による増加
短期借入金	4,972	5,011	-39				
コーポレート・ハブ	250	100	150				
社債(1年内償還)	751	9	742				
その他の流動負債	2,072	1,760	312				
固定負債	7,656	8,684	(-1,028)				CB転換による減少(-750)、1年内償還組替(-751)
社債	1,415	2,455	(-1,040)				普通社債の発行(+462)
長期借入金	5,603	5,602	1				
退職給付引当金	194	225	-31				
その他の固定負債	444	402	42				
負債合計	21,491	20,879	612				
資本剰余金	1,603	1,228	375				CB転換による増加(+375)
資本剰余金	1,522	1,586	(-64)				CB転換による増加(+375)、利益剰余金より振替(+581)
利益剰余金	1,392	1,472	(-80)				優先株式買入消却による減少(-1,020)
自己株式	-1	-1	0				当期純利益(+627)、支払配当(-123)
(株主資本)	(4,516)	(4,285)	(231)				資本剰余金への振替(-581)
その他有価証券評価差額金	603	943	(-340)				株価下落等による減少
繰延ヘッジ損益	13	6	7				
土地再評価差額金	-25	-19	-6				
為替換算調整勘定	-347	-329	-18				
(評価・換算差額等)	(244)	(601)	(-357)				
少数株主持分	443	430	13				
純資産合計	5,203	5,316	-113				
負債・純資産合計	26,694	26,195	499				
GROSS有利子負債	12,991	13,177	-186				
NET有利子負債	9,189	8,461	728				
NET負債倍率	* 1.93倍	* 1.73倍	0.20倍				※ NET負債倍率の分母及び自己資本比率の分子は、少数株主持分を除いて計算しております。
自己資本比率	* 17.8%	* 18.7%	-0.9%				

2008年3月期 連結決算発表総合表 補足資料(1) - 事業セグメント別売上総利益・経常利益実績 -

2008年4月30日  
 双日株式会社

(単位：億円)

	売上総利益				経常利益			
	08/3期	07/3期	(増減)	主な増減理由など	08/3期	07/3期	(増減)	主な増減理由など
	実績	実績			実績	実績		
機械・宇宙航空	748	536	212	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動車は海外自動車事業、双日本体での中近東向け取引伸長により増益(+138)</li> <li>情報機電は機械関連子会社の取扱高増加により増益(+41)</li> <li>航空機は航空機関連機器取引の増加により増益(+6)</li> <li>船舶は保有船事業、船用機器取引等全般的な好調により増益(+25)</li> </ul>	233	100	133	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動車、情報機電、航空機、船舶での売上総利益の伸長により増益</li> </ul>
エネルギー・金属資源	413	413	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>石油・ガスは石油製品価格の上昇および取扱量増加により増益(+7)</li> <li>石炭は滞船の影響および人件費等採掘コスト上昇により減益(▲25)</li> <li>金属資源は取扱量増加および価格上昇により増益(+11)</li> </ul>	361	333	28	<ul style="list-style-type: none"> <li>売上総利益は横這いだが、ニッケル生産会社を始めとする持分法適用会社の好調により増益</li> </ul>
化学品・合成樹脂	538	488	50	<ul style="list-style-type: none"> <li>化学品は肥料販売数量の増加に加え、原材料コスト上昇の価格転嫁が進み増益(+18)</li> <li>メタノールは市況価格の上昇により増益(+26)</li> </ul>	170	84	86	<ul style="list-style-type: none"> <li>売上総利益の増益に加え、農業関連の持分法適用会社の収益改善により大幅増益</li> </ul>
建設・木材	213	250	▲37	<ul style="list-style-type: none"> <li>建設は業務用卸売ビルの案件減少により減益(▲7)</li> <li>木材は国内需要減少による販売数量の減少、市況下落による在庫販売利益率が悪化し減益(▲32)</li> </ul>	47	81	▲34	<ul style="list-style-type: none"> <li>左記の売上総利益の減益</li> </ul>
生活産業	386	384	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>繊維は衣料品販売不振等により減益(▲8)</li> <li>物資は煙草商権拡大に伴う取扱増加により増益(+10)</li> </ul>	1	25	▲24	<ul style="list-style-type: none"> <li>繊維の衣料品販売不振により減益</li> </ul>
海外現地法人	273	268	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>米州は機械関連取引、金属資源関連取引の伸長により増益(+9)</li> <li>欧州は機械の家電関連取引、化学品取引の減少により減益(▲2)</li> </ul>	128	135	▲7	<ul style="list-style-type: none"> <li>海外の人員増強による販管費の増加に伴い減益</li> </ul>
その他	206	206	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>横ばい</li> </ul>	75	137	▲62	<ul style="list-style-type: none"> <li>産業情報グループで前期一過性のプラス要因(投資育成事業株式売却益)があったことに伴う減益</li> <li>社内賦課金利制度見直しに伴う減益</li> </ul>
合計	2,777	2,545	232		1,015	895	120	

2008年3月期 連結決算発表総合表 補足資料(2) -2009年3月期見通し-

2008年4月30日  
 双日株式会社

(単位:億円)

P/L

	08/3期 実績	09/3期計画 (06/4/28公表)	09/3期 見通し	08/3期比 増減
売上高	57,710	61,000	58,000	+ 290
売上総利益	2,777	3,000	2,850	+ 73
(売上総利益率)	(4.81%)	(4.92%)	(4.91%)	
機械・宇宙航空	748	522	750	+ 2
エネルギー・金属資源	413	495	480	+ 67
化学品・合成樹脂	538	469	510	▲ 28
建設・木材	213	260	235	+ 22
生活産業	386	608	400	+ 14
海外現地法人	273	328	260	▲ 13
その他	206	318	215	+ 9
販管費	▲ 1,853	▲ 2,000	▲ 1,900	▲ 47
営業利益	924	1,000	950	+ 26
(営業利益率)	(1.60%)	(1.64%)	(1.64%)	
営業外損益	91	0	50	▲ 41
経常利益(※1)	1,015	1,000	1,000	▲ 15
(経常利益率)	(1.76%)	(1.64%)	(1.72%)	
機械・宇宙航空	233	139	245	+ 12
エネルギー・金属資源	361	262	370	+ 9
化学品・合成樹脂	170	100	135	▲ 35
建設・木材	47	91	110	+ 63
生活産業	1	106	25	+ 24
海外現地法人	128	153	90	▲ 38
その他	75	149	25	▲ 50
特別損益	▲ 131	▲ 100	▲ 100	+ 31
税引前当期純利益	884	900	900	+ 16
当期純利益	627	600	600	▲ 27
基礎的収益力(※2)	1,107	1,000	1,000	▲ 107

(※1) 経常利益の事業セグメント別内訳は社内管理ベースの参考数値です  
 (※2) 基礎的収益力=営業利益(貸倒引当金繰入・貸倒償却控除前)+金利収支+受取配当金+持分法による投資利益

事業セグメント別経常利益の2009年3月期の見方

◎ 経常利益、当期純利益ともに「New Stage 2008」最終年度の計画を達成する見通し

機械・宇宙航空	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動車は中南米地域での販売台数減少により減益の見込み</li> <li>情報機電はプラント関連取引の受注残増加に伴い増益の見込み</li> <li>船舶はマーケット全般の好調持続を想定し、増益の見込み</li> </ul>
エネルギー・金属資源	<ul style="list-style-type: none"> <li>石油・ガス・LNGは上流権益の生産量増加および市況上昇により増益の見込み</li> <li>石炭は市況上昇により増益の見込み</li> <li>金属資源は一部合金鉄価格の下落を想定しており、減益の見込み</li> </ul>
化学品・合成樹脂	<ul style="list-style-type: none"> <li>メタノールは定期修理による販売数量減少、市況の下落を想定しており減益の見込み</li> <li>化学品、合成樹脂、肥料は概ね横ばいの見込み</li> </ul>
建設・木材	<ul style="list-style-type: none"> <li>建設はショッピングセンターの売却および業務用卸売りビル取引増加により増益の見込み</li> <li>木材は国内需要の回復、在庫調整による市況の安定を想定し、増益の見込み</li> </ul>
生活産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>食料は穀物・飼料およびマグロの取引増加により増益の見込み</li> <li>繊維は事業の選択と集中の実行に伴う販管費の改善により増益の見込み</li> <li>物資は概ね横ばいの見込み</li> </ul>
海外現地法人	<ul style="list-style-type: none"> <li>米州での機械関連取引、金属関連取引の減少により減益の見込み</li> <li>主に米州、欧州での貸付金回収に伴う金利収支の減少により減益の見込み</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>社内賦課金利の見直しにより減益の見込み</li> </ul>

B/S

	08/3末	09/3末計画 (06/4/28公表)	09/3末見通し
総資産	26,694	26,700	27,500
自己資本(※3)	4,760	5,000	5,000
(純資産合計)	(5,203)	-	-
自己資本比率(%)	17.8%	18.7%	18.2%
ネット有利子負債	9,189	10,400	9,900
ネットDER(倍)	1.9	2.1	2.0
(ネットDER(倍) 純資産合計ベース)	(1.8)	-	-

(※3) 自己資本=純資産の部合計 - 少数株主持分